

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 5 月 25 日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 小牧市大字入鹿出新田705

氏 名 小牧生コン株式会社

代表取締役 林 輝昭

電話番号 0568-77-4145

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	小牧生コン株式会社
事業場の所在地	小牧市大字入鹿出新田705
計画期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日

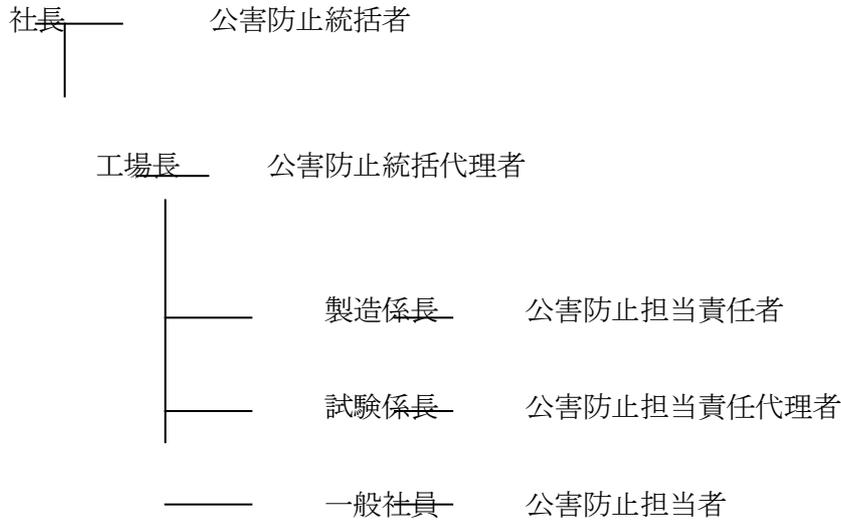
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	生コンクリート製造
②事業の規模	5650万円
③従業員数	30人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	コンクリート納入：荷卸後のミキサー車ドラム内の付着コンクリート ：混練りミキサーの付着コンクリート ：建設現場よりの戻りコンクリート  →コンクリート床面に広げ、乾燥固化し 中間処理業者に委託し、路盤材等に再資源化する。

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

1 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	8040 t	t
	(これまでに実施した取組) 建設現場との廃棄物を減量することについての協議		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	7000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年度に引き続き、建設現場との廃棄物を減量することについての協議		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別可能な廃棄物なし
-----	--

	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
--	-----	-------------------------------------

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
1 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
2 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
1 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	

	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
1 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
1 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	8040 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t

		再生利用業者への 処理委託量	8040 t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取組) 建設業者との廃棄物の減量に関する協議		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	7000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	7000 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き建設業者との廃棄物の減量に関する協議を行う		

※事務処理欄	
--------	--